東海大学エントリー選手

①所属学部　②出身高校　③5,000㍍自己ベスト　④10,000㍍自己ベスト　⑤ハーフマラソン自己ベスト



市村 朋樹（いちむら ともき）

4年

①体育学部
②埼玉・埼玉栄
③13.37.50
④28.03.37
⑤1:02.53

全日本駅伝を終えてから着実に調子も上がっています。往路でしっかりと結果を残し、チームの上位進出に貢献します。



長田 駿佑（ながた しゅんすけ）駅伝副主将

4年

①体育学部
②北海道・東海大札幌
③13.54.35
④31.55.62
⑤1:03:19

出雲駅伝・全日本駅伝は故障で欠場しましたが、地道な走り込みでスタミナもつきました。シード権獲得につながる走りが目標です。



本間 敬大（ほんま けいた）駅伝主将

4年

①体育学部
②長野・佐久長聖
③13.53.33
④29.14.44
⑤1:02.59

出雲駅伝・全日本駅伝とここまで悔しい結果が続いていますが、集大成となる箱根駅伝ではチームに勢いをもたらす走りをします。



吉冨 裕太（よしとみ ゆうた）

4年

①体育学部
②福岡・大牟田
③14.20.34
④28.49.83
⑤1:05.12

４年目にして初めて箱根駅伝出場へのチャンスを手繰り寄せることができました。これまでの感謝の思いを持ってスタートラインに立ちます。



金澤 有真（かなざわ ゆうま）

3年

①政治経済学部
②宮城・仙台育英学園
③14.20.81
④28.48.76
⑤1:09.19

故障でリハビリの期間は長かったですが、精神的に成長できました。その成果を箱根駅伝でしっかり発揮します。



川上 勇士（かわかみ ゆうじ）

3年

①体育学部
②千葉・市立船橋
③14.01.68
④28.59.60
⑤1:07.40

前回大会は６区区間５位だったので、さらに上位を目指すべく練習を積んできました。残りの期間もしっかりと調整して本番に臨みます。



杉本 将太（すぎもと しょうた）

3年

①体育学部
②千葉・東海大市原望洋
③14.04.77
④29.16.89
⑤1:11.37

１、２年次生のときは故障が続いたが、友人や両親、チームメートに支えてもらってきました。感謝と笑顔をテーマにレースに臨みます。



竹村 拓真（たけむら たくま）

3年

①情報理工学部
②秋田・秋田工業
③13.58.29
④28.54.56
⑤1:03.28

昨年度初めて箱根駅伝に出場し、チームの代表としての自覚が芽生えました。悔しいレースが続いているので、箱根では結果を残します。



松崎 咲人（まつざき さきと）

3年

①体育学部
②長野・佐久長聖
③14.11.48
④28.39.46
⑤1:02.11

他校のエースと渡り合い、チームを流れに乗せる走りが目標です。どの区間を任されてもしっかりと走れるよう準備していきます。



入田 優希（いりた ゆうき）

2年

①体育学部
②熊本・九州学院
③14.04.17
④29.02.30
⑤1:05.30

全日本駅伝では、初めての大学駅伝出場だったので緊張してしまいました。箱根駅伝ではリラックスして臨みます。



神薗 竜馬（かみぞの りょうま）

2年

①健康学部
②鹿児島・鹿児島実業
③14.01.45
④28.42.61
⑤1:05.28

今年度は出雲駅伝、全日本駅伝に初めて出場し、貴重な経験を積めました。初めての箱根駅伝でも攻めの走りをしてチームに貢献します。



溝口 仁（みぞぐち じん）

2年

①体育学部
②長崎・創成館
③13.49.60
④28.24.48
⑤ —

今年度に中距離から転向し、夏合宿でもしっかりと走り込むことができました。自信のあるラストスパートを武器に勝負します。



梶谷 優斗（かじたに ゆうと）

1年

①体育学部
②滋賀・滋賀学園
③14.05.38
④28.27.77
⑤ —

自分の持ち味である粘り強さとスピード持久力は距離の長い箱根駅伝で武器になります。区間上位を目指してコンディションを整えます。



越 陽汰（こし はるた）

1年

①体育学部
②長野・佐久長聖
③13.53.77
④28.48.37
⑤ —

日ごろの生活から気を抜くことなく、練習にも高い意識を持って箱根に臨みます。先輩たちとともにチームの上位進出に貢献します。



水野 龍志（みずの たつゆき）

1年

①体育学部
②宮崎・小林
③14.08.01
④30.05.07
⑤ —

高校時代からずっと箱根駅伝出場は大きな目標でした。自信のあるスピードを武器に自分の力を最大限発揮します。

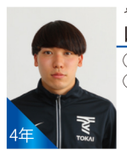


吉田 響（よしだ ひびき）

1年

①体育学部
②静岡・東海大静岡翔洋
③14.19.52
④29.42.42
⑤ —

上り坂には自信があり、１年間しっかりとトレーニングを積んできました。緊張よりも出場できる楽しさを感じながらレースに臨みます。



山口 順平（やまぐち じゅんぺい）駅伝主務

4年

①文化社会学部
②三重・伊賀白鳳

全日本大学駅伝ではシード権を逃してしまったので、箱根駅伝では万全の状態で送り出し、10 位以内に入って後輩たちに伝統をつなぎたいです。

■中長距離ブロック 歴代 PB 上位10傑

1,500㍍	5,000㍍
3.38.94 飯澤 千翔	13.23.57 佐藤 悠基
3.40.49 館澤 亨次	13.29.61 阪口 竜平
3.42.08 關　颯人	13.30.98 石原翔太郎
3.42.20 木村 理来	13.33.44 塩澤 稀夕
3.42.24 溝口　仁	13.34.85 村澤 明伸
3.42.58 佐藤 大樹	13.35.81 關　颯人
3.43.63 荒井 七海	13.37.50 市村 朋樹
3.43.63 阪口 竜平	13.37.72 伊達 秀晃
3.44.17 林　竜之介	13.38.58 鬼塚 翔太
3.44.38 國行 麗生	13.46.10 早川　翼

10,000㍍	ハーフマラソン
27.50.59 村澤 明伸	1:02.03 鬼塚 翔太
27.51.65 佐藤 悠基	1:02.07 郡司 陽大
28.08.83 市村 朋樹	1:02.08 伊達 秀晃
28.05.91 石原翔太郎	1:02.11 松崎 咲人
28.08.83 塩澤 稀夕	1:02.14 中井 祥太
28.10.51 名取 燎太	1:02.16 白吉　凌
28.17.52 鬼塚 翔太	1:02.17 松尾淳之介
28.21.32 伊達 秀晃	1:02.23 川端 千都
28.21.80 松尾 昂来	1:02.28 中島 怜利
28.23.37 關　颯人	1:02.30 前川　雄

箱根駅伝コース紹介

※写真は前回大会の走者

■1 区【大手町→鶴見（21.3km）】

コースは全体的にフラットでスピードランナーを起用するチームが多い。83回大会の佐藤悠基選手による1時間01分06秒が現在も区間記録。50回大会の宮田将美選手、81回大会の丸山敬三選手も区間賞を獲得。



■2 区【鶴見→戸塚（23.1km）】

23.1kmと、箱根駅伝でも最長距離の区間で、各大学のエースが集まることから「花の2区」と呼ばれている。87回大会で村澤明伸選手が1時間06分52秒で区間賞を獲得している。



■3 区【戸塚→平塚（21.4km）】

往路の中盤である３区は、はじめの１km以降は長い下りが続くスピードコースで、近年は２区とセットでエースが集う重要区間でもある。82 回大会では佐藤悠基選手、97 回大会では石原翔太郎選手が区間賞を獲得している。



■4 区【平塚→小田原（20.9km）】

往路の順位を左右することが多く、準エース級の主力選手を投入する大学が増えている。平地区間では一番距離が短いが、気温の変化が大きく細かなアップダウンが続く難コースでもある。



■5 区【小田原→箱根（20.8km）】

山上りと形容され、箱根駅伝の代名詞ともいえる区間95回大会で西田壮志選手が1時間11分18秒で区間新記録をマークしたが直後に更新された。75・76回大会の柴田真一選手、79回大会の中井祥太選手が区間賞を獲得。



■6 区【箱根→小田原（20.8km）】

スタートから約4km上った後、箱根湯本駅まで一気に下っていく。中継所までの残り約3kmは平地だが、上り坂に感じるほど脚への負担が大きい。96回大会では館澤亨次選手が区間新記録をマークした。



■7 区【小田原→平塚（21.3km）】

スタート直後は平坦で、9km過ぎからアップダウンが続く。全10区間の中で一番気温差が激しいのも特徴。80回大会の小出徹選手と84回大会の佐藤悠基選手、93回大会の石橋安孝選手が区間賞を獲得している。



■8 区【平塚→戸塚（21.4km）】

約500m続く遊行寺の坂は、急な上り坂で脱水症状などのアクシデントへの注意も必要。95回大会では小松陽平選手が1時間03分49秒で22年ぶりに区間新記録を樹立して金栗四三杯を獲得した。



■9 区【戸塚→鶴見（23.1km）】

「花の2区」を逆走するコースで、2区同様に最長距離区間。レース終盤に差し掛かるため、各大学ともに復路のエースを投入し、優勝やシード権争いが繰り広げられる。



■10 区【鶴見→大手町（23.0km）】

最終10区は、フラットで走りやすいコース。75回大会以降に距離が延びたため、準エース級の選手が集まる区間となった。気温上昇やアンカーの重圧からアクシデントが起こることが多い。



区間	コース・距離	区間記録			東海大学記録		
1区	大手町 → 鶴　見（21.3km）	1.01.06	佐　藤　悠　基	（東海大学/2007年/第83回）	1.01.06	佐　藤　悠　基	（2007年/第83回）
2区	鶴　見 → 戸　塚（23.1km）	1.05.49	Y.ヴィンセント	（東京国際大学/2021年/第97回）	1.06.52	村　澤　明　伸	（2011年/第87回）
3区	戸　塚 → 平　塚（21.4km）	0.59.25	Y.ヴィンセント	（東京国際大学/2020年/第96回）	1.02.12	佐　藤　悠　基	（2006年/第82回）
4区	平　塚 → 小田原（20.9km）	1.00.30	吉　田　祐　也	（青山学院大学/2020年/第96回）	1.01.37	名　取　燎　太	（2020年/第96回）
5区	小田原 → 箱　根（20.8km）	1.10.25	宮　下　隼　人	（東洋大学/2020年/第96回）	1.11.18	西　田　壮　志	（2019年/第95回）
往路	**大手町 → 箱　根（107.5km）**	**5.21.16**	**青山学院大学**	**（2020年/第96回大会）**	**5.24.38**	**東 海 大 学**	**（2020年/第96回大会）**
6区	箱　根 → 小田原（20.8km）	0.57.17	館　澤　亨　次	（東海大学/2020年/第96回）	0.57.17	館　澤　亨　次	（2020年/第96回）
7区	小田原 → 平　塚（21.3km）	1.01.40	阿　部　弘　輝	（明治大学/2020年/第96回）	1.02.35	佐　藤　悠　基	（2008年/第84回）
8区	平　塚 → 戸　塚（21.4km）	1.03.49	小　松　陽　平	（東海大学/2019年/第95回）	1.03.49	小　松　陽　平	（2019年/第95回）
9区	戸　塚 → 鶴　見（23.1km）	1.08.01	篠　藤　淳	（中央学院大学/2008年/第84回）	1.09.36	湊　谷　春　紀	（2019年/第95回）
10区	鶴　見 → 大手町（23.0km）	1.08.40	嶋　津　雄　大	（創価大学/2020年/第96回）	1.09.08	郡　司　陽　大	（2020年/第96回）
復路	**箱　根 → 大手町（109.6km）**	**5.23.47**	**東 海 大 学**	**（2020年/第96回大会）**	**5.23.47**	**東 海 大 学**	**（2020年/第96回大会）**
総合	**東京箱根間往復（217.1km）**	**10.45.23**	**青山学院大学**	**（2020年/第96回大会）**	**10.48.25**	**東 海 大 学**	**（2020年/第96回大会）**